

日野用水堰

この堰は、多摩川の河口より 45.2 kmに位置し、昭和36年に農業用水堰として設置されました。

既設の魚道は、扇型形式となっており、魚道内のプールが浅いため、魚がジャンプしづらい構造となっており、また、堰の下流側と河床の落差が大きいため、魚の溯上を妨げていました。

そこで、魚道形式をハーフコーン型に変更し、魚道を改善しました。

